

TCL®

谷川油化興業株式会社
TANIKAWA YUKA KOGYO Co., Ltd.

AUTO CHEMICAL

オートケミカル用品



品番 0-00
荷姿 1.3kg×1

ガラス研磨剤

プロコン

添加剤・一般ケミカル

PRO・COM

どうしても落ちない汚れを どうしても落としたい人のための ガラスクリーナー

一般汚れや油膜、雨染みによるシリカスケール、フッ酸で傷んだガラス表面や塩害により白化したガラス表面などガラスに付いたあらゆる種類の汚れを落とします。

バス、鉄道車輛の窓ガラスに白色のうろこ状の汚れが付着していることがしばしば見受けられます。これらの汚れは洗車時に使用する水[水道水・地下水]に含まれるケイ酸質[シリカ]、カルシウムなどが大気汚染物質との複雑な化学反応、化学変化によって汚れ物質を生じ、ガラス面に頑固に付着したものです。これらの付着物は通常の洗剤や油膜取り、研磨剤入り琢磨剤ではまったく除去できません。

TCLのプロコンはこれらの頑固な汚れの除去はもとより、油膜および撥水剤を除去するために開発された特殊研磨剤入りガラスクリーナーです。TCLプロコンは、フッ素水素酸などの劇薬を使用せず有害性の少ない原料を使用しておりますので、人や環境にも優しいエコロジー商品です。また、特殊研磨剤の力によりガラス本体にキズを付けることもなく安心してご使用いただけます。



品番 0-00
荷姿 4kg×1



品番 0-00
荷姿 200g×1

一般汚れや油膜、雨染みによるシリカスケール、フッ酸で傷んだガラス表面や塩害により白化したガラス表面などガラスに付いたあらゆる種類の汚れを落とします。

ガラス研磨剤

プロコン

PRO・COM



うろこ状に汚れたバスのフロントガラス
PRO-COMで汚れを除去したガラス

※撥水加工、フィルム加工、UV加工を施してある窓ガラスおよびJIS表示のない外国車の窓ガラスへの使用は避けてください。

サイドガラス・リアウインドガラス

強化ガラス—TP表示

乗用車またはバスのフロントガラス

合わせガラス—LP表示

バックミラー・サイドミラー

一般ガラス

電車の窓ガラス

強化ガラス—TP表示

特徴

TCLのガラス研磨剤 PRO・COM(プロコン)は、一般汚れや油膜、雨染みによるシリカスケール、フッ酸で傷んだガラス表面や塩害により白化したガラス表面などガラスに付いたあらゆる種類の汚れを落とします。

TCL PRO・COMは、フッ化水素酸などの劇薬を使用していないため、ガラス本体に傷をつけることもなく、人や環境にも優しい商品です。

用途

◎ 適するもの

- ガラス
 - ・自動車、電車、ビルの窓ガラス
 - ・ガラス製ミラーの油膜除去
 - ・ガラスの汚れ落とし
 - ・ホテルなどの浴室のガラス
 - ・カガミ面のウォータースポットの除去
- ステンレス
 - ・流し台など一般ステンレスの汚れ落とし

- 陶器
 - ・陶器製トイレの水垢汚れ除去
 - ・洗面台、浴室のタイル
 - ・ホーロー製の浴槽
- その他
 - ・御影石

× 適さないもの

- ステンレス
 - ・ステンレスの表面を鏡面仕上げ又はヘアライン加工してある物
- その他
 - ・貴金属製品
 - ・塗装面
 - ・プラスチック
 - ・特殊表面処理ガラス
 - ・アルミ

使用上の注意

- 使用前に必ず目立たない箇所を磨き、キズの発生など異常がないことを確認してから使用ください。
- 強風時には、研磨面に砂埃が付着し研磨時にキズの原因となることがあるので、風の強い日には屋外では使用にならないでください。
- パケツ品1.3kgおよび4kgでの使用の際は、製品に水を混入させないでください。保管時におけるカビ発生の原因となります。

保管上の注意

- ゴミなどの混入防止のため、使用後は必ず密栓してください。
- 直射日光の当たる場所や温度が40℃以上になる所には置かないでください。

成分

無機系研磨剤、増粘安定剤、保湿剤 弱アルカリ性

LINE-UP

レザー&タイヤワックス



品番	荷姿
C-104	18L BIB×1

ビートワックス



品番	荷姿
	4kg×4

鉄粉除去剤
(アルミホイールクリーナー)



品番	荷姿
C-106	20L BIB×1

使用手順

- 1 ガラス面の汚れ(砂・泥など)をあらかじめ水洗いをして取り除いてください。
- 2 本品を指定のスポンジに適量取り出し、ガラス面にムラなく塗布しながら磨いてください。
- 3 十分な水で洗い流してください。
※水で洗い流せない場合は濡れたタオルで拭き取ってください。
- 4 最後に清潔な乾いた布で拭き取ってください。
- 5 ポリッシャーを使用の際は、当社の作業標準に従ってご使用ください。

使用実例

- 1 ガラス面の砂や泥はあらかじめ水洗いをして取り除いてください。
※砂や泥が残っているとキズの原因となります。特にフロントガラスのような合わせガラスは、粘土などの下処理をおすすめします。



- 2 ガラスの窓枠の材質を確認し、場合によりマスキングテープで保護してください。※パッドがあたりキズの原因となります。
- 3 ガラス面にハンドブレイで水または保護液を吹き付け軽く濡れた状態にします。
- 4 ガラス面の一部分に本製品を薄く塗ります。



- 5 回転ポリッシャーを回転させ、静かにガラス面に当て磨きます。
※ガラス面に当ててから回転させるとガラスが破損する場合があります。
※一カ所を集中的に磨きすぎるとガラス面が熱を持ち破損する場合があります。



- 6 研磨の際にガラス面の液が乾燥した場合はハンドブレイで水または保護液を吹き付け常にウェットの状態に磨いてください。



- 7 磨いた後は十分な水で洗い流してください。
※乾いたとき粉末が残った場合は、再度水で流してください。



- 8 最後に清潔な乾いた布またはハンドワイパー(スクイジ)で拭き取ってください。
※濡れたままにしておきますと雨染みの原因となります。



- 9 特に汚れのひどい場合(フッ素水素酸などで処理したガラス面など)は、3~8の作業を繰り返してください。